

科目名	グローバルインターンシップ		英文表記	Global Internship		平成23年3月16日		
科目コード	6022Be							
教員名：平山 けい, 平良 淳誠						作成		
対象学科／専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	
創造システム工学専攻・生物資源工学コース			専2	選択	学修	2単位	実習	
科目目標	グローバルインターンシップでは下記①～③を目標とする ①実践的な技術・語学力を身につける。 ②異文化理解に必要な基礎的な素養・協調性・能力・価値観を身につける。 ③グローバルな視点で物事を考え、研究を遂行できる能力を身につける。							
総合評価	①研修中の日誌と報告書 60% ②研修先の評価レポート 20% ③研修後の報告書およびプレゼンテーション 20%							
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法				
	①	海外での研修(企業・語学研修など)を通じて実践的な技術・語学力を身につける。(A-1,C-2)			⇒	海外での研修を通して学んだ実践的な技術や語学力を研修中の日誌や報告書により評価する。		
	②	異文化理解に必要な基礎的な素養・協調性・能力・価値観を身につける。(B-1,C-1)			⇒	異文化理解や協調性等を研修先の評価および提出されたレポートにより評価する。		
③	海外での研究・学習を通して、グローバルな視点で物事を考え、研究を遂行できる能力を身につける。きる能力を身につける。(A-1,C-2)			⇒	海外での研究・学習を通してグローバルな視点で物事を考え遂行できる能力を身につけたかを派遣先の評価および報告書やプレゼンテーションをもとに判断し評価する。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	生物資源工学		
	○			◎	JABEEプログラム教育目標	A-1,B-1,C-1,C-2		
授業概要、方針、履修上の注意	企業によりインターンシップ期間が異なるため期間が規定時間数に満たない場合は、インターンシップ前後に企業報告やレポートを課すことで時間数を満たす。1年生でも修得可とする。							
教科書・教材	教員作成資料、企業作成資料							
授 業 計 画								
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習(予習・復習)内容	
1-5	事前研修	5	グローバルインターンシップの意義と講義の進め方についてガイダンスする(インターンシップ先でのガイダンスを含む)。インターンシップ先の企業研究。				インターンシップ先企業研究	
6-85	インターンシップ	80	長期休暇期間中、約14日間程度、海外受入機関(大学・企業)において、研修活動を実施する					
86-90	事後報告	5	インターンシップの報告書のまとめ、報告会での報告。					
学習時間合計		90	実時間				67.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)							標準的所用時間(試行)	
①	日誌・レポート作成、技術修得のための予習・復習						1時間x30	
③	インターンシップ先の国の文化・歴史、使用言語等の習得						1時間x30	
備 考 欄								
・本科目はJBEE対応科目である。 ・本科目の主たる関連科目はインターンシップ(本科4年)である。								

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)